

「種類別明細書(増加資産・全資産用)」(資産の名称等が印刷してあるもの)に記載のある資産の中で、減少した資産を種類別明細書(減少資産用)へ転記してください。  
 なお、「種類別明細書(増加資産・全資産用)」(資産の名称等が印刷してあるもの)は、前年度までに申告いただいた内容により作成されておりますので、今回初めて申告される方には送付されておられません。

## 種類別明細書(減少資産用)の記載例

第二十六号様式別表二(提出用)

		平成30年度		種類別明細書(減少資産用)										所有者名		枚のうち	
		* 所有者コード *												吉見不動産株式会社		1 枚のうち	
																1 枚目	
行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等 (カタカナで記入)	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分				摘要		
					年号	年	月				1 売却	2 減失	3 移動	4 その他		1 全部	2 一部
01	6	27	ショクドウヨウクーラー	1	4	25	4	200 000	6	6	①・2・3・4	①・2	株式会社△△へ売却				
02	6	18	テレビ	1	4	21	12	250 000	5	5	1・②・3・4	①・2	除却				
03	6	39	フクシャキ	1	4	25	4	1 500 000	5	5	1・2・③・4	①・2	□□市○○支店へ移転				
04	6	56	ルームエアコン	1	4	20	6	350 000	6	6	1・②・3・4	①・2	除却				
05	6	121	ジムツクエ(キンソクセイ)	2	4	8	4	400 000	15	15	1・②・3・4	1・②	当初取得価額1,000,000円(数量5)のうち400,000円(数量2)分減少				
06	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑				
13											1・2・3・4	1・2					
14											1・2・3・4	1・2					
15											1・2・3・4	1・2					
16											1・2・3・4	1・2					
17											1・2・3・4	1・2					
18											1・2・3・4	1・2					
19											1・2・3・4	1・2					
20											1・2・3・4	1・2					
				小 計	6			2 700 000									

**資産の種類**  
 1. 構築物  
 2. 機械及び装置  
 3. 船舶  
 4. 航空機  
 5. 車両及び運搬具  
 6. 工具、器具及び備品

**抹消コード・資産の名称等**  
 同封の「種類別明細書(増加資産・全資産用)」(資産の名称等が印刷してあるもの)の資産コード欄に記載されている「資産コード」及び「資産の名称等」を転記してください。

**数量**  
 減少した資産の数量を記載してください。  
 なお、資産の一部が減少した場合は、減少した数量を記載してください。

**取得年月の年号**  
 大正は2、昭和は3、平成は4を記載してください。

**取得価額**  
 減少した資産の取得価額を記載してください。  
 なお、資産の一部が減少した場合は、減少した部分に対応する取得価額を記載してください。

**摘要**  
 ① 当該資産が減少した事由について記載してください。  
 「1 売却」 売却先の名称等  
 「2 減失」 減失の理由等  
 「3 移動」 受入れ先の所在地等  
 「4 その他」 減少の事由等  
 ② 減少の区分が「2 一部」に該当する場合には次の例のように記載してください。  
 (例) 当初取得価額1,000,000円(数量5)のうち400,000円(数量2)分減少  
 ③ その他当該資産が減少したことについて必要な事項を適宜記載してください。

「種類別明細書(減少資産用)」が不足した場合は、送付した「種類別明細書(減少資産用)」をコピーしていただくか、吉見町ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

注意 「取得年月の年号」の欄は、大正は2、昭和は3、平成は4を記入してください。